

秋風景

カレイドスコープ

—小さな村で「大きな文化」を体感—



東秩父村では11月上旬に各地ならではのまつり、イベントがあり、さまざまな秋の風物詩がうかがえます。各地は地元の皆さんをはじめ多くの人でにぎわいましたので、その様子を写真でお伝えします。



▶坂本地区では、八幡大神社に神代里神楽が奉納されました。「お餅ちょうだいっ！」とはしゃぐ子どもたちに対してユニークな動きをするひよっこさんに大人まで楽しみました。

(村指定無形民俗文化財)

【11月3日】



▲御堂地区（萩平）では、八幡山神社に獅子舞が奉納されました。独特の物語の舞が印象的な場面を作り出し、また、萩平の山々に太鼓の音を響かせました。

(村指定無形民俗文化財) 【11月3日】



▲大内沢地区では、浅間神社に獅子舞が奉納されました。木漏れ日に獅子がこの地ならではの舞を魅せてくれました。

(村指定無形民俗文化財) 【11月1日】



▲コミュニティセンター周辺では、浄蓮寺の「お会式」と合わせ、「第14回ふるさと商工祭」が開催されました。東秩父村最多の出店が並び、夜には大輪の花火が咲くおまつりは、多くの人々の心に映るものでした。【11月2日】

▶皆谷地区では、朝日根八幡神社に獅子舞が奉納されました。伝統的な舞は若者も参加し、次世代へと受け継がれる様子を多くの見物客が見守りました。

(村指定無形民俗文化財)

【11月3日】



今年を見逃した方、また毎年楽しみにしている方、すべての方に東秩父村の秋模様をお伝えしました。来年も楽しみにしててください。